

さ ざ ん か

第 97 号、2009 年 12 月

今年ももう終わりますね。みなさま、今年はどんな年だったでしょうか。と、毎年書いておりますが、それも当たり前なのでしょう。毎年、年賀状を出すようなもので、この時期にはこのフレーズ、という定番は大事なことなのです（かな?）。とりあえず、カタチは大事にしたいと思いますが、みずからが随分、カタチを馬鹿にして大事にこななかったような気がします。お中元、お歳暮という贈答の習慣も、虚礼廃止とかで随分廃れてしまったようですし、殆ど年賀の挨拶回りなどはしたことがありません。子供達が「お正月にはたこ揚げで、独楽を廻して遊びましょう」ということもなくなりました。

個が重要視されると、カタチはどうしてもうしろに引いてしまいがちです。集団よりも個人が全面に出る時代になってしまったのは、おそらく避けられない人類の道筋なのではないかと思います。家制度の崩壊、核家族化、結婚制度の形骸化、同性愛への寛容化、婚外子の増加など欧州では個人が社会の核になっており、家族は一つの単位と云うより、単なる核の集合体になっているように思われます。そして、日本でも、少しカタチは違うけれど同様の道を歩みつつあるように感じます。ちょっとしたノスタルジア的雰囲気です。3 世代同居とか、そういうのがもてはやされることがあっても、基本的には個人を中心とした社会になりつつあるのは間違いなさそうです。人が人としてみずからの意思で決定し、みずからの道を歩む。そこでは、家族のしがらみとか、社会の要請とかはとりあえずは排除される。個人が如何に良い人生を送るか、がその個人にとっての最大の問題である。

まあ、結局、そうなんだろうと思うと同時に、そうであればあるほど、少しずつ社会は崩壊していくのだらうとも思いますし、それが人類の歩む道として決定づけられた道ではないだらうかと思うのです。いずれにしろ人類も永遠に繁栄することはないはずですから、いつか崩壊の日はあるだらうし、それはみずからが招いた、集団として生き延びるという本能をすてたことがその始まりになるのではないだらうか、などと想像したりもします。

崩壊の日が何百年後なのか、何千年後なのかは分かりませんが。

年末年始、事件、事故のないように穏やかな日々をお過ごし下さい。また、来年も「さざんか」のご愛読よろしく願いいたします。

病院からのお知らせ

- * 猛威をふるった新型インフルエンザもやや沈静化しつつありますが、手洗い励行はそのまま続けましょう。発熱して心配な方は、早めに受診してください。考えようによっては、早めにかかって早めに新型インフルエンザに対する免疫をつける、というのも逆説的には良いのかもしれませんが。
- * 季節性インフルエンザのワクチンは生産量が例年より少なくもう品物がなくなりました。いつものつもりでおられた方の中には、接種できなかった方もいるようです。
見通しの甘さと説明不足がありました。申し訳ありませんでした。
- * 新型インフルエンザワクチンは国民全員にわたる量は確保されたということですので、希望者にはおそらく全員摂取できる見込みです。
- * 病院内では、全ての方にマスク着用をお願いしておりますので、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。
- * 12月5日（土）に昨年に引き続き健康セミナーを開催いたしました。元気こころ館で開催しましたが、昨年以上に多くの方に参加していただきました。有難うございました。
- * 脳神経外科外来について：4月からはやむなき事情により週1回金曜日になっております。担当医師などの詳細は脳神経外科外来でお尋ね下さい。
- * 骨密度、測ってみられましたか？ご希望の方はいつでもできますので、各科窓口でおたずねください。適切な治療で骨粗しょう症の進行を予防できることがあります。
骨密度を上げるお薬を服用している方は、骨密度が上昇したかどうか確認してみてもいかがでしょうか。骨折予防は寝たきり予防につながります。
骨年齢：あなたの骨は〇〇歳です。という表示が出ます。
- * MRIで脳の検査をしてみませんか？目的は脳卒中や認知症（ボケ）の予防につながることがあるからです。また、脳動脈瘤の発見にも威力を発揮します。脳ドック以外でも脳神経外科または神経内科外来にてご相談ください。
無症候性の病変（症状はないけど梗塞がある）がみつかると予防の治療を開始した方もおられます。寝たきりや認知症にならないためにも一度は検査されることをお勧めいたします。
- * MRIは腰痛の検査にも威力を発揮します（脊柱管狭窄症、椎間板ヘルニアなど）。あるいは肩こりや手のしびれの原因を探すのにも有用です。精密検査希望の方は神経内科外来にてご相談下さい。
- * 新式のマンモグラフィーが導入されております。乳がん検査に威力を発揮いたします。乳がんが気になる方は外科外来へお申し出ください。

俳句

西屋敷喜美子

マラソンを セインポチアも 応援す

ちらし見て 夫のセーター まとめ買い

カラフルな 手帳と共に 日記買ふ

短歌

瀬戸よし子

藝の秋 八十路の 我はいそいそと 太鼓三味線カラオケ体操
柚子の実を 黄色く染めて 吹き渡る風が 日毎に高くなりゆく

秋の思い出

別府政隆

県立自然公園いむた池より北東へ約2キロに位置する大村園養護老人ホームの近辺に、妻と二人でくらしている。秋を云えば、私達に取って、1年中で最も過ごし易い季節である。今年も秋の取り入れも終わり、出来栄もまずまず、ホット一息と云った処。11月も中盤を過ぎ、此処2、3日はぐずついた天気だ。今日は妻と温泉に行くことにした。友人も奥さんと2人で来ていた。2人ともなんと云えないほほえましい笑顔がとても印象的だった。

私の幼少の頃、秋になると色づいた柿を口にしたことを想い出す。また、栗拾い、お月見等楽しかった事が懐かしく想い出される。田圃にはみわたす限り、黄金に稔った稲穂。山には赤や黄色に染まったあざやかな風景で私達を楽しませてくれる。秋はとても美しい。空は澄み切った、秋空の下で、祭りや、運動会も家族こぞって楽しんだ。落穂拾いや、栗拾いなど、なんと素晴らしい光景だろう。秋の運動会となると心がウキウキしたものです。

学校から準備された、校名を記した選手用のランニングがある。それを着たくて、必死で走ったものです。やっと手にし、母と喜んだことが昨日の事のように想い出される。こうして見ると、昔の風習は今も大切に引き継がれているではないか。廻りの風景も何も変わっていない。11月8日、豊ひめ神社境内で秋祭りがあった。鉦や太鼓の響きは、とても素晴らしい。私達に元気を与えてくれる、そんな想いがある。私も3年前に七十才を迎えた。夫婦で農作業に精出しているが、若い時代のように行かない。足腰に衰えを見ながらの日々の生活である。

私の集落でも、65才以上が約半数を占めている。いわゆる養令化である。年金生活し乍

ら、今後が不安である。政府でもデフレ宣言を出した。また、失業者が30万人とも言われる今日、どう対処すべきか。高齢者の集会でも、日々声高になっている。併し、高齢者の中では、お金はある時に心棒すべし。まさしくその通りである。

何事も前向きでプラス志向で取りくむべきだと思う。急がず、あせらず、ゆっくりと生きている限り、秋の風景を楽しみ乍らお互い頑張りましょう。

カラーマン、一年を振り返る（漫才風味）

男：カラーマン

女：カラーマンの女

北薩劇場にて

（男） 一年を振り返る時期となったので、今年を思い起こしてみたい。今年はなんと言っても歴史的な政権交代があったということが大きな事件だなあ。巨大だと思っていた自民党の居城は、じつは完全に根っこから腐っていたことが明らかになったからね。

（女） あなたねえ。あなた如きが一年を振り返っていったいどうなるっていうの。ばかじゃないかしら。そんなことより、なにか面白いことでも書きなさいよ。あなたみたいな、小人が偉そうに、マスコミの今年の重大ニュース張りに一年を振り返っても意味ないわよ。

（男） し、小人って。まあ、そうか。どうせ、そうですよ。だけど、一寸の虫にも5分の魂。塵も積もれば山となる。千里の道も一歩から。子供を作るのは簡単だが、生み育てるのは難しいというだろう。そんな事は言わないか。

一人一人が世の中のことを考えないと、世の中は決してよくなりませんよ。あなたの1票が明日を作るってものだね。ひとり今年を振り返ることに、少しは意味があると思うけどなあ。

（女） そういえば、そうだね。今年の初めには、まさか、本当に自民党が負けて、民主党が勝つとは思わなかったわ。社民党が負けるのは、多分そうだったけど、勝ってもいないのに、連立政権に入ってあんなに大きな顔をするってのも、予想外だなあ。

（男） いつまでも社会主義風のイデオロギーだけでは、ダメだけど、意外とそれが良いと思ったりするアホも世の中、多いのやろか。信じられんけど、信じられないことが多いのもまた世の常やしな。敵の敵は味方みたいなこともあるもんなあ。

昔、自民党と社会党が連立を組んで社会党の党首が総理大臣の椅子と引き換えに、すべての原則を曲げるなんて、信じられないこともあったなあ。まあ、そのうちずっとこけるやろう、この連立は。

(女) 100年に一度の不況が来てるのに、100年一度の大胆な対応じゃないと乗り切れないのじゃないかしら。小手先じゃ、無理だよ。田舎は身近に浮浪者とか、家なきおじさん(ホームレス)を見ないから実感がわからないけど、不況の風は失業率とか冬のボーナスの支給状況とか見ると大分世間では強く吹いているらしいわよ。

(男) 田舎にはインターネットカフェとかないから、その辺の状況はわからないなあ。道路生活者もないしなあ。いま時分、伊佐だと一晩道路で寝ると、翌朝、目が覚めたら多分天国だもんなあ。

まあ、この状況では、自民党でも民主党でも、どっちでも一緒だったかもな。

(女) そんなことはないわ、というか、それじゃあ政権交代を選択したあたしたちの立場がなくなるじゃないの。ここで、民主党に政権をまかせて、ニッポン丸の進路を託したことが正しかった信じているのに。

(男) そ、そうだよなあ。何でも思い切ってヤッテ欲しいとは思うよなあ。いちいち、約束したことを律儀に守らなくてもいいんだわ。見込み違いってのは誰にもあるのだからな。

(女) 見込み違いだけで生きてきたあなたが言うのも、なんか妙な感じだけど、まあ、そうなのよね。100%マニフェストを実行できなくても、あたしたちは別に噛み付きはしないのにね。うじうじしないで、思いっきりやりなさい！て蹴飛ばしたくもなるわ。

(男) おおこわ。だけど、ほんとに思い切ったことをして欲しいもんだな。このままじゃ、平成維新の維新の名が泣くなあ。耐え忍ぶおしんみたいな維新だもんね。大雑把にすべての予算10%カットすれば、概算の95兆円だとすると9.5兆円はすぐに浮くわ。本当のムダをきりきれないところが、これまでの自民党政治からは完全に脱却できてないという証拠ではあるな。

(女) まあ、言うは易し、というから言うだけは簡単で、そんな簡単な話しではないのでしょけど、じつは大変じゃないことも大変だ、大変だといって騙されてきた可能性はあるのよね。

(男) 仕事が忙しい、忙しいといって妻の同情を引くような夫とか、勉強で大変なふりをして親に強気ででる受験生みたいなもんかな。

(女) でも、日本人は賢いから、最後は上手くいくのじゃないかしら。国が減ぶ、なんてことはないと思うけどなあ。

(男) まあ、日本人が日本列島に住んでいる限りは大丈夫だろうけど、将来的な労働力不足のために何百万人もの移民が入ってくるとどうなるかは分からないと思うぞ。かつての植民地から大量の移民を受け入れている欧州諸国はそこそこ苦労しているみたいだしね。

せっかく、地続きの国境がなく、海に囲まれ、自然に恵まれた世界的にも稀な歴史を持つ日本列島に住んでいるんだから、世界の人には悪いけど日本列島は日本人だけでずっと住み続けられたらいいなと思うねえ。日本国籍の半分以上が外国人、というのはどんなも

んだらうかなあ。

(女) 世の中、グローバル化の時代だから、今頃、国境とか国籍とか言っている場合じゃない、ていう人もいるけどねえ。地球人たれ、なんてね。

(男) まあ、今年一年はとにかく、どことなく閉塞感があった自民党政治から新しい政治が始まった記念すべき年になったのだから、いい方向に進んで欲しいと思うわ。

(女) 来年は、なんかいいことがあって欲しいなあ。予想ではまだまだ不況が続くっていうけど、楽しく過ごしたいなあ。宝くじが当たるとか、思いもしない遺産が転がり込むとか、ステキな男が言い寄ってくるとか……

(男) 結局、カネとオトコかい。現実的と云うか、寂しいやつなあ。

(女) あたしはいつも現実的なの。夢やロマンだけでは生きていけないのよ。

((男) いま、日本人に必要なのは夢やロマンなんだと思うけどなあ……まあ、それはともかく、来年も元気で楽しい日々を過ごして生きたいものだね。もう少し、頑張っこの「さざんか」の中で楽しんでいきたいね。

軽いもの

坂村真民

重荷になるものは
もう何一ついらぬ
年をとると
すべてが軽いのが
何よりの願いだ
軽い布団
軽い服
軽い履物
軽い食事
ただ軽口の人だけは
敬遠しよう
そのほかはみな
軽いのが一番いい

編集後記

みなさま、今年一年、お世話になりました。どうか、廃刊せずにさざんかを続けることができました。おそらく、ものすごく少ない読者数ながらも、何人かの方から楽しみにしているよという声を聞くと元気が出てきます。人はやっぱり、誰かに評価してもらうということは大事なことで、そのことで随分勇気づけられるなあ、と実感しています。来年も可能な限り発行していきたいと思っていますので、よろしくご愛読下さい。(KT)